

# ありば

VOL. 51  
2026

「バリア」の逆は「ありば」。  
バリアフリーな社会を築くために、本誌はバリア反対!の意を込めて、「ありば」というタイトルにしました。  
みんなに住みよいまちを、みんなで築くために。  
人と人のバリアフリーコミュニケーションをご紹介します広報誌、それが「ありば」です。



表紙/「すいぞくかんのインストラクター」

県立鹿児島南特別支援学校小学部5年 <sup>せがわかん</sup> 瀬川奏愛さんの作品

この作品は、(独)高齡・障害・求職者雇用支援機構(JEED)が主催する「令和6年度絵画コンテスト 働くすがた~今そして未来~」の厚生労働大臣賞受賞作品です。

瀬川さんは、以前家族と訪れたかごしま水族館で見た、大水槽の前で説明をするインストラクターや色鮮やかに映る海の生き物たちを描きました。なかでも画面中央に大きく描かれたジンベエザメは、細かい模様まで筆を立てて丁寧に色付けされています。水彩絵の具の柔らかい質感から、生き物たちが心地よく泳ぐ雰囲気が伝わってきます。

「水族館の好きなところは、水槽の中の魚の表情やイルカのショー」と話す瀬川さん。これからも大好きな図工の授業を頑張りながら、友達と楽しく過ごしたいと話してくださいました。



## CONTENTS

### 【特集】

皆が安全で安心して移動できる  
社会を目指して

PAGE 1

ハードルを越えて  
永井 湧育さん

PAGE 5

ありばヒューマンドキュメント  
入井 裕太さん

PAGE 3

バリアフリー最前線  
大福ジャパンアスリートセンター大隅

心の輪を広げる障害者理解促進事業

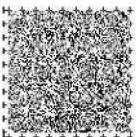
PAGE 6

ありば通心  
NPO法人じゃがいものおうち

PAGE 4

鹿児島県からのお知らせ  
・世界自閉症啓発デー  
・ITサポートセンター

PAGE 7



# 皆が安全で安心して 移動できる社会を目指して

特集



国は、全ての国民が年齢や障害の有無などによって分け隔てられることなく共生する社会の実現を目指して、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(通称バリアフリー法)を平成18年に制定し、バリアフリーへの取り組みを進めてきました。

また、鹿児島県においても、「鹿児島県福祉のまちづくり条例」を平成11年に制定し、全ての県民にとって心豊かで住みよいまちづくりに取り組んでいます。

本特集では、障害のある方の移動をめぐる課題に触れながら、自治体や各事業者のバリアフリーの取り組みをご紹介します。

## ～移動の際の障害のある方の困りごとに対する自治体や事業者の取り組み～

### 道路



#### 困りごと(事例)

- ・歩道が狭く急に傾斜がきつく、車いすで通ると危ない。
- ・駐車場からお店までの通路の点字ブロックの上に自転車が置かれていて、立往生してしまった。
- ・建物の玄関と駐車場が離れているが、重度の障害により長距離の移動は負担となるため、玄関の近くに駐車したい。

#### 県の取り組み

##### <県道路のバリアフリー化>

・県管理道路では、高齢者や障害のある方を含む全ての人々が安全かつ安心して移動できる環境づくりを目的として、バリアフリー新法に基づく県基準により、横断歩道に接続する歩道部と車道部等の段差解消や点字ブロックの新設・補修等を計画的に実施しています。



道路の  
段差を解消

点字ブロック  
を新設

### 鹿児島県身障者用駐車場利用証制度 (パーキングパーミット制度)について



左の表示がある身障者用駐車場は、障害のある方や高齢の方、妊産婦の方など歩行が困難と認められる方へ県が発行した利用証を掲示することで使用できるスペースです。

本制度の対象となる方で利用証をお持ちでない方は、最寄りの窓口(県庁障害者支援室、地域振興局・支庁・事務所、ハートピアかごしま総務課)で申請くださるようお願いいたします。



県ホームページ

### 鉄道

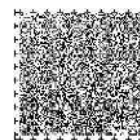
#### 困りごと(事例)

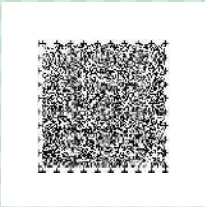
- ・駅で車両とホームの隙間に車いすの前輪がはまりそうで怖い。ホームの幅が狭く車いすで方向転換ができない。



#### 事業者の取り組み(JR九州)

- ・駅では、ホームまでのご案内や乗降のお手伝いが可能です。事前にお電話かJR九州あんしんサポートネットでの申し込みをお願いします。  
【連絡先】0570-07-8787または「JR九州あんしんサポート」で検索(JR九州あんしんサポートネット受付案内センター)





### 困りごと(事例)

- 空港の駐車場からエアラインカウンターまで車いすを押してほしい。
- 車いすを利用しているが空港を利用する際にスーツケースなどの荷物が複数あり、1人で運べない。

# 空港



## 事業者の取り組み(鹿児島空港)

- 空港では、事前にご相談いただくことで、状況に応じて航空会社のチェックインカウンターまでの移動介助を行っております。スタッフが、寄り添ってサポートを行い安心して搭乗手続きを進められます。  
【連絡先】0995-73-3638(音声ガイダンスに従ってお問い合わせください。)

### 困りごと(事例)

# バス



- 課外事業に参加したいが、移動時に乗車予定のバス路線が車いすに対応していなかった。

## 事業者の取り組み(鹿児島市交通局)

- 段差のない低床構造のノンステップバスの導入率は令和8年3月末時点で89.76%に達しました。車いすやベビーカーでも安心して乗降でき、車内には専用スペースや手すりを備えています。



# 船舶

### 困りごと(事例)

- 車いすで渡船に乗ろうとしたが、乗船口に段差があり、付き添いがないと乗船できない。



## 事業者の取り組み(マリックスライン)

- フェリー乗船の際に、車いすのまま乗り降りができるスロープ付きの介護福祉車両(乗下船補助車両)を導入しております。事前にお電話での予約をお願いします。  
【連絡先】099-225-1551(鹿児島予約センター)



## 国の取り組み

- 令和7年10月、九州運輸局等主催の「バリアフリー講習会in奄美沖縄フェリーターミナル」が開催され、旅客船の乗組員等が参加しました。講習会では、「心のバリアフリー社会の実現を目指して」をテーマに、求められる配慮等についての講義やターミナル・旅客船内での介助体験等を実施しました。

客船内では、装具を着用し加齢による身体的負担を体験。



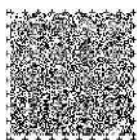
車いすの方にも使いやすい高さの記載台



ターミナル内では、車いす利用者への接遇や介助を実際に体験

## 県脊髄損傷者会会長 前田究さんへインタビュー

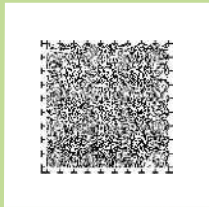
車いすユーザーの公共交通機関利用は「バリアフリーなルート」の確認作業から。交通機関側の取り組みが進んでいる今、ノンステップ車両などバリアフリー設備の写真や動画は大変参考になります。そして「お手伝いしましょうか」という周囲の温かい声掛けは、勇気をもらおうと同時に困りごと解決につながります。障害を理解した施設の配慮と障害のある人の気持ちに寄りそう対応は、『心のバリアフリー』の輪を広げ、誰もが行きたいところに行ける社会をつくれます。





障害の理解や動作分析のプロとして、選手がベストを尽くせる環境づくりを心掛けている。

# ありが ヒューマン ドキュメント



理学療法士

## 【入井 裕太】さん

### 理学療法士として、「リハビリの先にある」日常を支える

理学療法士として八反丸リハビリテーション病院に勤務し、今年で14年目を迎える入井裕太さん。副士長という立場で後輩の育成や病院運営にも携わりながら、患者さんのリハビリをサポートする現場の最前線に立っています。「身体機能の回復はもちろんですが、患者さんが以前の生活に戻り、自分らしく過ごすためのアドバイスを何より重視しています」と、退院後の生活を見据えた支援を行っています。

障害者スポーツのトレーナーの原点は、学生時代からの恩師である上司から声がかかったことがきっかけでした。サッカーに打ち込んだ少年時代を過ごした入井さんにとって、スポーツと関わる仕事には興味がありました。そして、初めて参加した全国障害者スポーツ大会で目にしたのは、選手の挑戦を支える真剣なトレーナーの姿。理学療法士という専門職こそ、障害者スポーツの現場で必要とされていると思ひ、トレーナーとして歩み始めました。

### 選手たちの、「最高の動き」を後押しする

平成28年から、全国障害者スポーツ大会にコーチ兼トレーナーとして参加している入井さん。大会や練習会では、選手のコンディション調整から応急処置、熱中症対策まで、選手がベストな状態で競技に臨める環境を作っています。意識しているのは、選手とのコミュニケーションです。「信頼関係を築き、正確な情報を引き出すことが正しい判断に繋がる」と考え、対話を何より大切にしています。

過去には、大会初日に怪我を負い、翌日の競技への出場が危ぶまれた選手が、適切な治療とテーピングにより翌日の競技に無事出場し、メダルを獲得したこともありました。それは、選手本人に加え、家族などの支援者とトレーナーが相談を重ね、本人の症状に応じた的確な対応ができたからだと感じています。選手とともに困難を乗り越えた瞬間は、トレーナーとしてこれ以上ない喜びだったと振り返ります。「理学療法士は動作分析のプロ。だからこそ、障害者スポーツの現場でも

っと力を発揮すべき存在」と入井さんは語ります。

今後は、「先輩方が築いてくれた障害者スポーツとの関わりを絶やさず、後輩に魅力や必要性を伝えていきたい。それが教育の一環となり、患者さんを支える力になると信じています」。

八反丸リハビリテーション病院では、スタッフが病院外でも経験を積めるよう障害者スポーツ大会への協力を後押ししています。現在は鹿児島大学の学生とも連携し、多世代で選手を支える体制も整ってきましました。病院でのリハビリを、その先の人生やスポーツという挑戦の場へスムーズに繋げていく。この「橋渡し」の役割を組織として追求し、選手の一歩近くで障害者スポーツの可能性を広げていきます。



一人ひとりのコンディションや環境に合わせた最善のサポートを提供する。

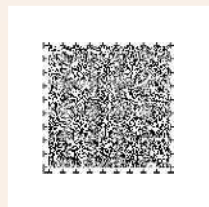


病院の仲間を中心に編成された車椅子バスケのチームで、障害者スポーツにも取り組んでいる。

医療法人 慈圭会 八反丸リハビリテーション病院

〒892-0852 鹿児島市下竜尾町3-28

電話 099-222-3111 FAX 099-226-8945

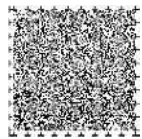


## 屋久島の自然とともに育む、共生のかたち

NPO法人じゃがいものおうちは、障害のある人もない人も安心して暮らし続けられる場所をつくりたいという想いから1997年に設立されました。当時の屋久島には、障害者を受け入れる体制の整った場所が少なく、それなら自分たちでつくろうと障害のある子どもを持つ親たちが集い、じゃがいもの栽培を始めました。きっかけです。今では、就労継続支援B型事業所①「にじいろの樹」や②「サロン湯の峯」、生活介護事業所③「みんなのおうち」の運営など多岐にわたる事業を通して、利用者が地域の中で働き、役割を持って暮らせる場づくりに取り組んでいます。

①「にじいろの樹」では、栽培期間中(無農薬栽培の農産物のほか、島の素材にこだわった加工品の製造・販売を行っています。中でも、じゃがいもや豆腐(よかたん豆腐)は、島内西部地区の小・中学校の給食にも使われるなど人気となっています。

2025年11月には、より安定した生産体制の実現のため、



## NPO法人 じゃがいものおうち



①「みんなのおうち」利用者とスタッフの皆さん。



①新設した製塩所には、海水を炊くための石造りの釜を設置



①「にじいろの樹」で「つひとつ丁寧」作りあげる。よかたん豆腐は、屋久島の水、九州産大豆を使用



②カフェメニューは「よかたん豆腐」を使用したスイーツを初めて体に優しいメニューが豊富



②「サロン湯の峯」では、「にじいろの樹」の製品以外にも、採れたての野菜やリユース品などを販売



②「サロン湯の峯」の店名にちなんだレトロなデザインが目立ちく外観

製粉所・製塩所を新設しました。製粉所では、自分で栽培した麦を小麦粉に加工し、お菓子等の原料としているほか、製塩所では、利用者がくみ上げた海水を釜で煮詰めて塩を製造していく予定です。

代表の榎篤雄たけあつおさんは、「製造した商品の人気の声を利用者の大きなやりがいとなっているようです。また、小麦粉や塩の製造は、利用者が集中して取り組める作業が中心となり、工賃向上にもつながれば」と話します。

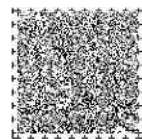
②「サロン湯の峯」では、「にじいろの樹」の商品販売やカフェ営業を行い、地域の人や観光客が集う交流の場となっています。店内では、オリジナル商品を使用したカフェメニューも豊富。運営を担う傘木風子かぜのこさんは、「人気のスイーツは、豆乳ソフトクリーム。このサロンを利用者と地域の方々がお互いを理解し合う場にはたいです」と笑顔で話してくれました。

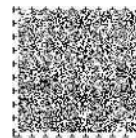
③「みんなのおうち」では、現在9名の利用者の生活支援を行いながら、それぞれの特性に合わせた作業活動も行っています。代表の榎さんは、「生活を送るだけでなく、一人ひとりが『できる作業』を見つけ、充実感を得られる場所を目指しています。最近では、視覚に障害のある方が手できった月桃の葉で、入浴剤を作り、商品化に繋がりましたと嬉しそうに話します。続けて、「利用者や支援者の高齢化も見据えながら、障害の有無に関わらず、地域で最後まで暮らし続けられる仕組みづくりが目標です。私たちの願いは、ここが屋久島の自然とともに、誰もが役割を持って生きられる場所であり続けることです」と語ってくれました。

NPO 法人 じゃがいものおうち

〒891-4404 熊毛郡屋久島町尾之間136-6  
TEL&FAX:0997-47-3588

じゃがいものおうち 検索





リレーエッセイ

# ハードルを越えて

なが い ゆう すけ  
**永井 湧育さん**  
(鹿児島市)

47

私が陸上を始めたのは小学3年生のときです。3つ上の兄が陸上をしていて、その練習についていくうちに「自分もやってみたい」と思ったのがきっかけでした。兄は足が速く、憧れの存在でした。私は進行性の視覚障害があるため、暗い場所や天候によって見えづらくなることがあります。周囲の理解に支えられながら小学校から高校まで競技を続けてきましたが、足や腰のけがで走ることが楽しくなくなり、高校で一度陸上から離れました。

再び競技を始めるきっかけになったのは、高校卒業後、国家資格取得のため入学した鹿児島盲学校で「全国障害者スポーツ大会」への出場を勧められたからです。2023年のかごしま大会への出場を目標に掲げ、練習に取り組みました。大会では大勢の観客を前にとても緊張しましたが、地元の方々の声援が大きな力になり、200mで銀メダル、100mで銅メダルを獲得できました。加えて、仲間との練習の楽しさを再確認し、「やっぱり走るのは楽しい。陸上にもう一度挑戦したい」と思えたことも大きな収穫になりました。

2025年の滋賀大会には、「次こそは金メダルを」という想いで臨みました。大会までの間、選手団の練習だけでなく、視覚障害者の陸上チームにも参加し、目標タイムを設定して練習するなど努力を重ねました。その結果、大会では50mと200mの両方で金メダルを取ることができました。結果には自分でも驚きましたが、努力が形になって本当に嬉しかったです。2026年は学生最後の年なので、もう一度全国大会に挑戦したいと思っています。

今後の目標は、競技を通して学んだ体のケアの大切さを伝えられるように、はり師の国家資格を取得することです。はり師として、治療だけでなく患者さんとのコミュニケーションを重視し、精神的な面でも支えになりたいです。将来的には、会社で働く方たちのヘルスケアに従事できる“ヘルスキーパー”の仕事も視野に入れながら、これからも自分にできることに挑戦し続けたいです。



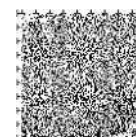
かごしま大会で走っているときの会場の声援があたかく、とても嬉しかったです。

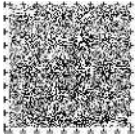
## 【ヘルスキーパーについて】

ヘルスキーパーとは、あん摩マッサージ指圧師などの国家資格を持つ視覚障害者が、企業内で従業員の健康管理を担う職種です。従来は病院や高齢者施設での勤務が中心でしたが、近年は一般企業でも導入が広がりつつあります。現在、鹿児島県内では5つの企業でヘルスキーパーが雇用されています。また、鹿児島盲学校では、学生を企業に派遣し、20分程度の体験施術を行う実習に取り組んでおり、技術力の向上や、企業の視覚障害者への理解促進を図っています。



ヘルスキーパーとして、KTS鹿児島テレビに勤務する奥田寛さん。心と体を癒してくれる存在として会社内で重宝されています。





鹿児島島のいろいろな建物や施設、  
あるいは人の心の中にあるバリアを取り払われています。  
一人ひとりが、より快適で自由な暮らしが営めるように。

KAGOSHIMA

# バリアフリー最前線

Barrier Free-Saizens

## 大福ジャパンアスリートセンター大隅

(大崎町)

曾於郡大崎町菱田1441  
TEL 099-477-1102



陸上競技場



室内競技場(150m直走路)

●「大福ジャパンアスリートセンター大隅」は、陸上競技の競技力向上を目的に、地元の手をはじめ、国内外のトップアスリート、パラアスリートまで幅広い選手が利用するトレーニング施設です。  
日本陸連公認のブルーのウレタン舗装がされた陸上競技場と、空調設備を完備し、150mの直走路を備えた室内競技場、投てき競技専用の練習場など競技特性に応じた専門的な設備を備え、選手の成長を支えています。

施設内は、障害のある選手にも利用しやすいよう、様々な配慮がなされています。施設の入口近くには身体障害者用駐車場を整備したほか、各所に点字ブロックやスロープ、多目的トイレを設置しています。  
また、点字を併記した施設案内図や車いす利用者専用のシャワールームを完備したほか、新たな設備導入も検討しています。  
今後も、障害の有無に関わらず誰もが陸上競技に取り組める拠点施設を目指し、環境整備を継続していく予定です。



点字が併記された館内の案内図



管理棟内の多目的トイレ



管理棟内の車いす利用者用シャワールーム

## ～心の輪を広げる体験作文～

● 内閣府佳作／小学生区分  
鹿児島県最優秀賞／小学生部門  
作品名「ほくのだいじないところ」  
伊佐市立菱刈小学校2年 有川琉晴(ありかわこはる)さん



● 内閣府佳作／中学生区分  
鹿児島県最優秀賞／中学生部門  
作品名「音のない世界」  
鹿児島市立紫原中学校1年 大山凌太郎(おおやまりょうたろう)さん



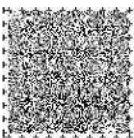
● 鹿児島県最優秀賞／高校生・一般部門  
作品名「思いやりのレストラン」  
鹿児島県立種子島高等学校1年 松岡天司(まつおかてんじ)さん



※ 受賞者の写真は、「令和7年度鹿児島県障害者保健福祉大会」体験発表時のものです。

## ～障害者週間のポスター～

● 鹿児島県最優秀賞／小学生部門  
作品名「優しい思いやりの心を」  
鹿児島市立松元小学校6年 渋谷莉愛(しぶやりあ)さん



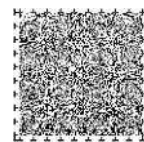
## 令和7年度鹿児島県知事表彰受賞作品

障害の有無にかかわらず、誰もが地域や職場、学校などで共に支え合って暮らす共生社会の実現を目指し、障害のある人に対する理解促進を図るための「心の輪を広げる体験作文」と「障害者週間のポスター」を、内閣府並びに都道府県及び指定都市の共催で、毎年度公募しています。

【問合せ先】鹿児島県保健福祉部障害者支援室  
TEL: 099-2861274

## 心の輪を広げる 障害者理解促進事業

# 鹿児島県からのお知らせ



## 毎年4月2日は「世界自閉症啓発デー」、4月2日～8日は「発達障害啓発週間」です

自閉症をはじめとする発達障害のある方は、他人の意図や感情を直感的に理解したり、言葉を適切に使ったりすることなどが苦手な場合があります。学校や職場でさまざまな問題や困難に直面することがあります。

これらは、親のしつけや家庭環境が原因ではなく、脳機能の発達に関係するものです。

発達障害は、見た目には障害があることがわかりにくいいため、行動や態度が誤解されることがあります。

発達障害の特徴を知り、正しく理解していただくことが大切です。

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。



## パソコンやスマートフォン操作等に関する相談に応じます！

県では、障害のある方の自立と社会参加の促進を図るため、ITサポートセンターを設置し、パソコンやスマートフォン等ICT機器の操作等に関する相談にマンツーマンで応じております。来所相談が基本ですが、難しい場合はご自宅等にお伺いすることも可能です（依頼時にご相談ください。）。

対象者は、障害手帳または、特定医療費（指定難病）受給者証、障害福祉サービス受給者証をお持ちの方です。相談料は無料です。 ※詳しくは身体障害者福祉協会のホームページをご覧ください。



【問い合わせ先】 ITサポートセンター（県身体障害者福祉協会内） 電話：099-228-6271 FAX：099-228-6710



## 就労継続支援B型セドナ



### 就労継続支援B型セドナ

住所：鹿児島県鹿児島市清和4丁目4-41

TEL: 099-800-6654 FAX: 099-800-6707

e-mail: sedonatypeb@outlook.jp

### 事業所理念

お互いの特性を認め合い、良いところを伸ばしていきます。

”一人でできる”を一つ増やします。

- #勝手にエネルギースポット
- #勝手にパワースポット
- #セドナ好きと繋がりたい
- #セドナdeマルシェ



就労継続支援  
B型 セドナ



株式会社  
まんぜん



Vol.51 令和8年3月31日発行

[URL] <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/syogai-syakai/machi/index.html>

[感想をお寄せください]

鹿児島県保健福祉部障害福祉課障害者支援室

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1

TEL.099-286-2111(内線2746) FAX. 099-286-5558

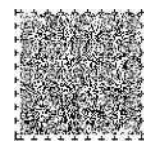
[E-mail] [shougai@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:shougai@pref.kagoshima.lg.jp)

営利を目的とする場合を除き、この本をそのまま読むことが困難な方のために、「録音図書」「拡大写本」等の読書代替物への媒体変換を行うことは自由です。製作の後は上記障害福祉課へ御連絡ください。

視覚に障害を持つ方のために、本誌の点字版を鹿児島県視覚障害者情報センター（鹿児島市小野一丁目1-1 ハートピアかごしま3F TEL.099-220-5896）に備え付けてあります。

ページの隅に置かれている、四角い黒い点々は音声コード[Uni-Voice]です。この18ミリ四方の一つのUni-Voiceの中に、日本語で約800字のテキスト情報を格納することができ、専用の読み上げ装置やスマートフォンのアプリ等で読み取ると、そのページの内容を音声で読み上げることができます。なお、視覚に障害のある方にもUni-Voiceの位置が分かるように、ページの縁に切り込みを入れています。

[ユニボイス]について



古紙パルプ配合率60%再生紙を使用

鹿児島県からのお知らせ

7